

正誤表

2025年9月13日

2025年目標 TAC建築士講座

級	一級
講義	設計製図
教材	課題7

日付	教材	内容
9/13	問題用紙	課題7に関する内容について、以下の訂正をお願い致します。 実習前に訂正 ① 課題7の問題用紙「1.敷地及び周辺条件」の(3)の容積率を500%に変更 【問題用紙】 1. 敷地及び周辺条件 (1) 敷地の形状、接道条件、周辺状況等は、「敷地図」のとおりである。 (2) 敷地は平坦で、南側道路及び隣地との高低差はないものとし、北側道路は敷地から1m低い位置にある。また、歩道の切り開きは、1か所当たり6mまでできるものとする。なお、北側敷地境界には既存擁壁があり、最小限の撤去はできるものとする。 (3) 敷地及びその周辺は、近隣商業地域及び準防火地域に指定されている。また、建蔽率の限度は90%(所定の加算を含む。)、容積率の限度は400%である。 これら以外に、地域、地区等及び特定行政庁による指定、許可等並びに日影による中高層の建築物の高さの制限はない。 (4) 電気、ガス及び上下水道は完備している。 (5) 地盤は、「地盤略断面図」のとおりである。 (6) 気候は温暖であり、積雪について特別の配慮はしなくてよい。また、水害の危険がない地域である。 500%に変更

日付	教材	内 容													
9/13	講義録 第 7 回 P3 P9 P11 P13	実習後に訂正 ② 課題文の容積率の限度の変更（400%→500%）に伴う修正 P3の中段 1,728㎡×4=6,912㎡（誤） → 1,728㎡×5=8,640㎡（正） P9の下段 合計6,524<6,912（誤） → 合計6,524<8,640（正） P11の下段 計6,426<6,912（誤） → 計6,426<8,640（正） ----- ③ 課題文の条件より1階床面積にピロティ内に計画した駐輪場と車椅子使用者用駐車場を加算 P13の別解についての面積表 <table><tr><td>6階</td><td>37×26-6×6(吹抜け)=</td><td>925.0㎡</td><td rowspan="4">合計 6295.0㎡</td></tr><tr><td>基準階</td><td>(37×26-6×6(吹抜け))×4層=</td><td>3704.0㎡</td></tr><tr><td>1階</td><td>37×26+6.5×7=</td><td>1007.5㎡</td></tr><tr><td>地下1階</td><td>37×32+6.5×15=</td><td>1248.5㎡</td></tr></table> +13×6(駐輪場)+18.5×6(車椅子使用者用駐車場) 1,196.5 7,095 ↓ 【補足：別解の1階平面図・配置図（P12）】 1階床面積にこの部分を加算 駐輪スペース・通路を算入。算定が複雑になるため植栽も算入。 駐車スペース・車路を算入。通路等を含めて算定しやすいグリッドで算入。 (面積が厳しい場合は通路部分を算入しなくてよい)	6階	37×26-6×6(吹抜け)=	925.0㎡	合計 6295.0㎡	基準階	(37×26-6×6(吹抜け))×4層=	3704.0㎡	1階	37×26+6.5×7=	1007.5㎡	地下1階	37×32+6.5×15=	1248.5㎡
		6階	37×26-6×6(吹抜け)=	925.0㎡	合計 6295.0㎡										
		基準階	(37×26-6×6(吹抜け))×4層=	3704.0㎡											
		1階	37×26+6.5×7=	1007.5㎡											
		地下1階	37×32+6.5×15=	1248.5㎡											

以上のとおり、訂正をお願いいたします。